

平成27年度事業報告

1 概要報告

第2次『鈴鹿市文化振興ビジョン』の基本方針及び重点施策を指針として、文化芸術事業を企画実施しました。

- | |
|---|
| <p>文化振興ビジョン重点施策</p> <ol style="list-style-type: none">1. 文化にふれるまち2. 音楽のまち3. 子どもが元気なまち |
|---|

鑑賞型事業は「市民シアター事業」としてクラシック、軽音楽、伝統芸能、演劇、親子・子ども対象など幅広く実施しました。

学び・体験の機会を提供する「文化工房事業」では文芸学科、文化サロン、美術、放送などの各セミナーと、子どもも参加するワークショップを実施しました。

市の文化振興事業を受託して実施する「美術展」、「文芸賞」はそれぞれ伝統のある取組として、また鈴鹿の特色である「鈴鹿の街音楽祭」「吹奏楽フェスティバル」は多くの市民、団体の参画によって実施しました。

2 公益目的事業

(1) 市民シアター事業（鑑賞型事業） 延べ10事業実施

幅広い年代層を対象に多彩なジャンル構成で事業を行いました。また、文化庁・鈴鹿市・一般財団法人地域創造・公益財団法人岡田文化財団等の助成事業の活用も積極的に行いました。

①音楽公演

トークを交えた親しみやすいクラシックコンサートや軽音楽など、幅広く実施しました。人気バイオリニスト高嶋ちさ子を中心としたセッションで室内楽を、また、数多くのヒット曲や作詞、作曲で活躍の小椋佳によるトークと歌のコンサートを実施しました。



鈴鹿出身のジャズミュージシャンの演奏ではメンバーの母校である玉垣小学校との共演も実現しました。プラネタリウムワンコインコンサートは鈴鹿市文化会館ならではの特徴といえ、H27はサクソスとパーカッションによるコンサートを実施しました。



②演劇公演 朗読劇「この子たちの夏 1945・ヒロシマ ナガサキ」

唯一の被爆国として、またH27は戦後70年の年として、テーマを「母と子」に絞り朗読劇として実施しました。



③伝統芸能公演

野村萬斎「狂言の現在 2015」、落語「第11回けやき寄席・桂米朝一門会」を実施しました。ともに鈴鹿市で継続実施しており、他では鑑賞機会の少ないことから大変好評でした。

④親子・子ども向け公演

「セントラル愛知交響楽団ファミリーコンサート ゼーンぶジブリ！」
宮崎駿のアニメ映画音楽によるコンサート。楽団員と一緒に紙製の楽器をつくり、コンサート終盤に会場と舞台が一緒になって演奏しました。



<紙製の楽器づくり>

(2) 共催事業 (3 事業実施)

① 「トロンボーン・クアルテット ジパンング三重特別演奏会」

NHK 交響楽団トロンボーン奏者を始め、読売日本、日フィル、新日フィルなどの首席奏者で構成されたトップレベルのクアルテット演奏会。三重県文化振興事業団との共催で実施しました。

② 「合唱フェスティバル in 鈴鹿 2015」

鈴鹿混声合唱団、鈴鹿女声コーラスなど市内を中心に活動する 8 つの合唱団とともに実施しました。フェスティバル実行委員会共催。

③ 第 10 回 白子高校創作ミュージカル「大黒屋光太夫」

白子高校、事業団、名古屋音楽大学共催で実施しました。



<トロンボーン・クアルテット ジパンング>



<白子高校ミュージカル広報チラシ>

(3) 文化工房事業

芸術・文化活動の推進と生涯学習の機会を提供するセミナーと、参加者とともに作りあげるワークショップやコンサート、アウトリーチ事業を実施しました。

①セミナー

鈴鹿市民大学文芸学科 テーマ「戦後 70 年記念～戦後ルネッサンスの主役たち」として5月～12月にかけて6回講座実施。

「文化サロン」はAGF鈴鹿（株）の協力でコーヒー工場の見学と講座を2回実施。また市内外で活躍する文学講師とチェリストによる「朗読と音楽でつづる宮澤賢治の世界」は多くの参加者を得て好評でした。

美術セミナーは市美術展に合わせて開催。放送セミナーでは2作品を制作、放送しました。

②ワークショップ、アウトリーチ

市民参加のゴスペルワークショップは、子ども22名（3回）、一般122名（4回）の参加でプロの指導を受けながら練習を重ね、本番のステージでは満席の会場でパワー溢れるステージを創りあげました。

アウトリーチ事業として、パーカッション奏者・野尻小矢佳による学校公演を4校実施しました。



<ゴスペル ステージ>

<ワークショップ>

(4) 鈴鹿市受託事業

市民の文化芸術活動の発表の場として、鈴鹿市の委託事業4事業を実施しました。

① 第48回鈴鹿市美術展

市民の美術作品発表の場として、6部門（日本画、洋画、彫刻、美術工芸、写真、書道）で作品を募集し、有識者による公開審査を行い、それぞれの部門で、市長賞等各賞を決定しました。H27年度は265点の出品、期間中來場者延べ3,444人となりました。また、11の市内企業や事業所から賞や協賛をいただき、幅広く支援していただくことができました。展覧会でのギャラリートークや表彰式でのミニコンサートなども実施しました。入賞作品は文化週間に開催する展覧会で展示し、「美術展目録」に掲載し、一般に販売しました。



② 第24回鈴鹿市文芸賞

一般部門では散文（小説・評論、エッセイ、アフォリズム）、短詩型（詩、短歌、俳句、川柳）で78作品、ジュニアの部では散文と短詩型で1,219点の応募がありました。これは昨年に対し一般では横ばい、ジュニアは約300の増加となりました。市内外で長年活躍されている文芸学科の講師陣を中心に審査を行い、それぞれの部で最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定し文芸賞贈呈式を行いました。また、受賞作品は文芸誌「市民文化」に掲載し、一般に販売しました。

応募作品を増やすために、H28年度は「市民大学文芸学科」のテーマに書き方や作り方を設けて取組む予定です。



③ 鈴鹿の街音楽祭 2015 ～音楽でみんなつながろう～

音楽が盛んな鈴鹿市ならではのイベントとして、市制 70 周年を契機にスタートし、2011 年のプレイベントから 5 回目となりました。特徴は市民や音楽団体が中心となって実行委員会をつくり取組んでいることです。合唱やオペラ、吹奏楽、軽音楽等たくさんのジャンルと一般から小学生、中学生、高校生など幅広い年齢の方が出演しています。H27 は、けやきホールで 15 団体の出演、さつきプラザでは軽音楽を中心にオーディションで選ばれた 12 グループ・個人が演奏し、1,000 人を越える来場者で音楽に溢れたイベントになりました。



④ 「吹奏楽フェスティバル in 鈴鹿 2015 ～あなたの心に届くハーモニー！吹奏楽の街鈴鹿がお贈りします～」

鈴鹿市は小学校の金管バンド、中、高校の吹奏楽部、歴史ある一般の吹奏楽団など幅広い年齢層で、長期間にわたり活動が続けられています。市内吹奏楽の一大祭典として実施され、H27 は 5 団体の演奏会と特別ゲストとして小串俊寿（サクソ奏者）を招きました。会場では楽器本体や楽譜なども展示しました。フェスティバルの一環として、愛宕小学校でのアウトリーチ演奏会を実施しました。



<フェスティバルの様子>

<楽器や楽譜の展示>

(5) 広報事業

広報媒体として主に、文化情報誌「けやき」を年間 11 回（各回 75,000 部）発行し、市の「広報すずか」への折込や、県内の主要公共施設等へ配布・配架しました。また、事業ごとのチラシ、ポスターも作成しました。ドライバーなどへの情報提供として FM 三重でのスポット CM も積極的に行いました。ホームページは更新をこまめに行い、新鮮な情報の提供に努めました。

3 収益事業

H27 年度は収益事業の実施はありませんでした。

平成27年度理事会、評議員会の開催状況について

(1) 理事会の開催

第1回理事会（平成27年6月9日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|---------------------------------------|
| 議案第1号 | 平成26年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業報告及び付属明細書について |
| 議案第2号 | 平成26年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算報告及び付属明細書について |
| 議案第3号 | 平成27年度 第1回定時評議員会の招集について |

第2回理事会（平成27年6月24日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|--------------------------------------|
| 議案第4号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事長・副理事長・常務理事の選定について |
|-------|--------------------------------------|

第3回理事会（平成27年10月16日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|-------|--|
| 議案第5号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団平成27年度収支予算書（正味財産増減計算書）の変更の決議について |
| 議案第6号 | 平成27年度 第2回定時評議委員会の招集について |

第4回理事会（平成28年1月29日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|--|
| 議案第7号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団副理事長の選定について |
| 議案第8号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団個人情報保護規程の制定について |
| 議案第9号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団情報公開規定の制定について |
| 議案第10号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団特定個人情報等取扱規程の制定について |
| 議案第11号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団特定個人情報の適正な取扱いに関する基本方針の制定について |
| 議案第12号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団処務規程の一部改正について |
| 議案第13号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団就業規程の一部改正について |

第5回理事会（平成28年3月9日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|--|
| 議案第14号 | 平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画（案）の決議について |
| 議案第15号 | 平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書（案）について |
| 議案第16号 | 平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み（案）の決議について |
| 議案第17号 | 平成27年度 第3回定時評議委員会の招集について |

(2) 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告

| | |
|-----|--------------------|
| 第1回 | 平成27年6月9日の理事会で報告 |
| 第2回 | 平成27年10月16日の理事会で報告 |
| 第3回 | 平成28年1月29日の理事会で報告 |
| 第4回 | 平成28年3月9日の理事会で報告 |

(3) 評議員会の開催

第1回評議員会（平成27年6月24日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|--|
| 議案第 1号 | 平成25年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団決算報告について（貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録） |
| 議案第 2号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事の選任の決議について |

第2回評議員会（平成27年11月20日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|--|
| 議案第 3号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団平成26年度収支予算書（正味財産増減計算書）の変更の承認について |
| 議案第 4号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事の選任について |
| 議案第 5号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団評議員の選任について |

第3回評議員会（平成28年3月25日 鈴鹿市文化会館2階会議室）

| | |
|--------|---|
| 議案第 6号 | 平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団事業計画書の承認について |
| 議案第 7号 | 平成28年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団収支予算書の承認について |
| 議案第 8号 | 平成27年度公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込みについての承認について |
| 議案第 9号 | 公益財団法人鈴鹿市文化振興事業団理事の選任の決議について |

平成27年度鈴鹿市文化振興事業団事業実績

| 事業分類 | | 名称 | 開催日時 | 開催場所 会場 | 入場料 参加料 | 参加人数/定員 (目標) | アーティスト/講師/テーマ等 |
|----------------------|----|--|--------------|--------------------|--|--------------------------|--|
| 市民 シア ター 事業 | 1 | クラシック系 高嶋ちさ子コンサートみんなのための音楽室 ～室内楽編～ | H28年2月6日(土) | 鈴鹿市民会館 | 全席自由 4,000円 | 958/1,278 | 人気バイオリニスト、高嶋ちさ子とピアニストの清塚信也、チェリスト西方正輝を迎えての室内楽編。クラシックコンサートながら、トークも楽しめる人気のコンサート。 |
| | 2 | スイーツ&カフェ コンサートVol. 5 井草聖二 | H28年3月24日(木) | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 全席自由 1,500円 | 110/110 | 市内の洋菓子店のスイーツを味わい、コンサートを楽しんでいただく、オリジナル企画。5回目の今回は、アコースティックギタリストの井草聖二。 |
| | 3 | 軽音楽系 すずかJAZZvol.3 | 7月11日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 全席自由 前売 2,500円 当日 3,000円 | 336/483 | 江藤良人(ドラム)、山下真理(ヴィブラフォン)、中村好江(トランペット)それぞれ、メンバーも増強したバンドで演奏。鈴鹿が生んだ異なるスタイルの3人のジャズミュージシャンが同じ舞台上でセッションを組んだ。今回は、山下、中村両名の母校、玉垣小学校金管バンドクラブとの共演も実現した。 |
| | 4 | 小椋佳 歌談「関(TAKANAWA)の会」 | H28年1月24日(日) | 鈴鹿市民会館 | 全席指定 S席 5,500円 A席 4,500円 | 733/1,242 | 数々のヒット作品を生み、作詩作曲・歌手活動、執筆活動など圧倒的な人気を誇る小椋佳が歌と語らいで綴る「関(TAKANAWA)の会」。温かい歌声と楽しいトークに団塊の世代を中心に人気のコンサート。 |
| | 5 | その他 音楽 プラネタリウム☆ワンコイン コンサート | 9月11日(金) | 鈴鹿市文化会館 プラネタリウム | 500円 | 昼の部179/160 夜の部176/160 | 「星空に響くサクソスの調べ」プラネタリウムで星空を観ながら、生の演奏を楽しんでいただくコンサート。平成27年度1回目はサクソフォン・カルテット・ブランチが出演。 |
| | 6 | | H28年2月27日(土) | 鈴鹿市文化会館 プラネタリウム | 500円 | 昼の部110/176 夜の部132/176 | パーカッション奏者・野尻小矢佳によるコンサート。昼の部は親子のための星空と巡る物語。夜の部は大人のための星空リラクゼーションという、多彩な内容となった。今回初めて開演前にプレトークを実施。 |
| | 7 | 落語・古典芸能 野村萬斎 狂言の現在2015 | 5月22日(金) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 全席指定 6,500円 | 486/505 | 狂言界のトップスター野村萬斎の狂言公演。野村萬斎の軽妙なトークで、狂言の楽しみ方、みどころをわかりやすく解説。4年連続公演。 |
| | 8 | 第11回けやき寄席 桂米朝一門会 | 5月16日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 全席指定 3,500円 | 339/505 | 上方落語、桂米朝一門を迎え伝統芸能に触れ、落語を生で聞く楽しみを豪華な顔ぶれと共に味わう公演となった。出演:桂南光、桂米團治、桂南天、桂米紫、桂團治郎。 |
| | 9 | 演劇 朗読劇「この子たちの夏」 1945・ヒロシマ ナガサキ | 8月2日(日) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 全席指定 一般 3,000円 小4以上 高校生以下 1,000円 | 414/495 | 唯一の被爆国である日本。日本人としての経験を記録でなく記憶に留めたいと、構成・演出の木村光一氏が遺稿や手記、詩歌など膨大な資料の中から、テーマを「母と子」に絞り朗読劇としてまとめた。 |
| | 10 | 親子、子ども向け セントラル愛知交響楽団 ファミリーコンサート ゼーンぶジブリ!! | 6月27日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 全席自由 一般 1,000円 3歳以上 高校生以下 500円 | 481/505 | セントラル愛知交響楽団による、宮崎駿の映画音楽を家族で楽しめるコンサート。開演前に楽団員と一緒に紙の楽器を作成し、コンサートの終盤で、会場と舞台が一体となって演奏した。岐阜県のサラマンカホール、(公財)かすがい市民文化財団との連携事業。 |
| 共催 事業 | 11 | クラシック トロンボーン・カルテット ジパング三重特別演奏会 | 4月18日(土) | 鈴鹿市文化会館 けやきホール | 全席自由 一般 1,500円 学生(25歳未満) 500円 | 505/505 | NHK交響楽団トロンボーン奏者の吉川武典(よしかわたけのり)、読売日本交響楽団首席トロンボーン奏者の柴田 晃(くわたあきら)、日本フィルハーモニー交響楽団副主席トロンボーン奏者の岸良開城(きしらはるき)、新日本フィルハーモニー交響楽団バス・トロンボーン奏者の門脇賀智志(かどわかかし)という、日本を代表するトロンボーン奏者による5年振りの演奏会。(公財)三重県文化振興事業団との共催事業。 |
| | 12 | 合唱 合唱フェスティバルin鈴鹿 2015 | 12月13日(日) | 鈴鹿市民会館 | 全席自由 400円 | 800/1,278 | 鈴鹿混声合唱団、鈴鹿女声コーラス等鈴鹿市内合唱団によるクリスマスコンサート(実行委員会)。 |
| | 13 | ミュージカル 第10回白子高校創作 ミュージカル「大黒屋光太夫」 | H28年2月20日(土) | 鈴鹿市民会館 | 全席自由 500円 | 508/1,150 | 三重県立白子高等学校の文化教養コースの生徒が、脚本・作曲・演出など全てを手がけた創作ミュージカルで、10回目の公演。白子高校、事業団、名古屋音楽大学共催。 |

| | | | | | | | |
|---------|--|---|--|--------------------------|---|---|--|
| 文化工房 | 14 | 鈴鹿市民大学文芸学科 | 5月13日(水) 6月10日(水) 7月8日(水) 12月9日(水) (台風のため振替実施) 10月14日(水) 11月11日(水) | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 各回 1,000円 全回通し 5,000円 | 237/300 | テーマ:戦後70年記念～戦後ルネッサンスの主役たち～(6回シリーズ講座) 鈴鹿市文芸賞選考委員等による文芸講座で、時宜に合ったセミナーとなった。 |
| | 15 | 文化セミナー 文化サロン | 4月24日(金) 12月21日(月) | AGF鈴鹿株式会社厚生棟第1ホール | 1,000円 | 58/60 56/60 | コーヒーの歴史と文化～癒しのコーヒー教室～ コーヒーの文化や歴史を学び、実際に体験していただく講座。 |
| | 16 | | H28年2月28日(日) | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 2,000円 | 93/100 | 「朗読と音楽でつづる宮澤賢治の世界」朗読、チェロ等の演奏。 |
| | 17 | 美術セミナー | 11月5日(木) | 鈴鹿市文化会館 美術工芸室 | 無料 | 49/60 | 県立美術館及び友の会との共催による美術講座。美術展期間中開催。「絵画の楽しみ方ー署名編」 |
| | 18 | 放送セミナー | 放送日 前編 10月1日～15日 後編 H28年2月1日～15日 | | ケーブルネット鈴鹿との共同番組制作。本年度は戦後70年をテーマに前編「戦後70年戦時下の鈴鹿市 戦争の記録と記憶」後編「戦後70年戦後の鈴鹿市 軍都から緑の工都へ」の2本を製作。 | | |
| 事業 | 19 | ゴスペルワークショップ 2015 | 一般 10/18、 11/21、11/29、12/6 Kids 10/18、 11/29、12/6 | 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 一般 4,500円 Kids 3,000円 | 一般 122 Kids 22 (延べ662人) | コンチネンタルファミリーの北出・北郡講師によるゴスペルワークショップ。毎年県内各地から、多くの方が参加し、今年2回目となったKidsは、歌も踊りも良い仕上がりとった。 |
| | 20 | ワークショップ ～10th Anniversary～鈴 ゴス&The Continental Family X'mas Concert In Suzuka special Guest 土屋 アンナ | 12月19日(土) | 鈴鹿市民会館 | 全席自由 1,000円 | 1,113/1,182 | 一般公募のワークショップ参加者とプロのゴスペルグループとの共演によるクリスマスコンサート。今回は10周年記念としてスペシャルゲスト土屋アンナが出演。 |
| | 21 | アウトリーチ事業 | H28年2月25日(木) | 郡山小学校 天名小学校 | | 5年生 53名 3年～6年生66名 | 地域交流事業。普段、プロの演奏に触れる機会の少ない子どもたちや地域の方に、プロのアーティストが直接向き生演奏を体験していただいた。 出演:パーカッション奏者:野尻小矢佳 |
| | 22 | アウトリーチ事業 | H28年2月26日(金) | 深伊沢小学校 清和小学校 | | 5年生 39名 4年生 41名 | |
| 鈴鹿市受託事業 | 22 | 第48回鈴鹿市美術展 | 公開審査会 10月27日(火) 展覧会 11月4日(水)～ 8日(日) | 鈴鹿市文化会館 | 出品料 1,000円 展覧会入場無料 | 出品数 265点 期間中來場者数 延べ3,444人 (各会場観覧者 合計8,818人) | 鈴鹿市民の美術作品のコンクール及び展覧会。日本画・洋画・彫刻・美術工芸・写真・書道の6部門に分かれており、毎年多くの力作が出品される。 |
| | 23 | 第24回鈴鹿市文芸賞 | 募集期間 7月1日～11月6日 選考委員会 H28年1月6日(金) 表彰式 H28年3月12日(土) | 表彰式 鈴鹿市文化会館 さつきプラザ | 出品料 一般 1,000円 ジュニアの部 無料 | 出品数 一般 78作品 ジュニア 1,219点 524人 | 一般の部の応募数はほぼ横ばい。ジュニアの部は昨年より増加したが、学校での取り組みで増減が幅が大きい。 鈴鹿市民の文芸作品のコンクール及び作品集「市民文化」の発行。 |
| | 24 | 音楽の街事業 鈴鹿の街音楽祭2015 ～音楽でみんなつながろう | 11月15日(日) | 鈴鹿市文化会館 | 入場無料 | 1,035人(延べ) | 市内で活動する音楽団体の代表を中心に4月から実行委員会を重ね、みんなで作ってあげてきた。けやきホールとさつきプラザ(軽音楽系)が同時進行で多彩なジャンルの音楽祭となった。また、プレイベントのランチタイムコンサートで音楽祭をアピールした。 |
| 25 | 吹奏楽フェスティバルin鈴鹿2015 ～あなたの心に届くハーモニー！吹奏楽の街鈴鹿がお贈りします～ 吹奏楽フェスティバル アウトリーチ事業 | 12月12日(土) 12月10日(木) | 鈴鹿市民会館 愛宕小学校 | 500円 | 1,059人/1,209人 576人 | 吹奏楽の盛んな鈴鹿市ならではのイベント。市内の白子高等学校・飯野高等学校・天栄中学校・神戸小学校・玉垣小学校金管バンドクラブが出演。今回はスペシャルゲストとして、Sax奏者小串俊寿氏にも出演いただいた。 | |
| 広報事業 | 26 | 鈴鹿市文化情報「けやき」発行 | 年間11回発行。各回75,000部。広報すずかに折り込み。関係機関、施設に配布、配架。 | | | | |
| | 27 | 各事業チラシ、ポスター作成 | 事業ごとに作成。印刷数は事業によって異なる(チラシ1,500枚～13,000枚)。 | | | | |
| | 28 | マスコミの活用 | FM三重でのスポットPR(通年) 記者クラブ等への情報提供、掲載依頼(通年) | | | | |
| | 29 | ホームページの活用、その他 | 新情報の掲載、更新(通年)。ダイレクトメール。 | | | | |